

使用材料一覧

分類	品名	荷姿	配合比	備考
プライマー／ ボンド	PW-100プライマー	12kgポリペール (3kg/3kg/6kg)	主剤:硬化剤:フィラー =1:1:2	環境対応型 水性エポキシ系プライマー
	サラセーヌRWボンド	15kgポリペール (10kg/5kg)	主剤:硬化剤 =2:1	環境対応型 水性エポキシ系AVシート張付け用接着材
防水材	サラセーヌK	18kg (6kg/12kg)	主剤:硬化剤=1:2	平場用ウレタン防水材 JIS A 6021 高伸長形認証製品 一般用
		24kg(8kg/16kg)		
	サラセーヌ立上り用	24kg(8kg/16kg)	主剤:硬化剤=1:2	立上り用ウレタン防水材 JIS A 6021 高伸長形認証製品 立上がり用
	サラセーヌEZ目止め	24kg(8kg/16kg)	主剤:硬化剤=1:2	環境対応型 目止め用ウレタン防水材 JIS A 6021 高伸長形認証製品 共用
保護仕上材	サラセーヌTフッ素サーモ	8kg(2kg/6kg)	主剤:硬化剤=1:3	フッ素樹脂系保護仕上材 遮熱用
	サラセーヌTサーモ	15kg(6kg/9kg)	主剤:硬化剤=2:3	アクリルウレタン系保護仕上材 遮熱用
	サラセーヌTフッ素水性サーモ	11kg(1kg/10kg)	主剤:硬化剤=1:10	環境対応型 水性フッ素樹脂系 保護仕上材 遮熱用
	TWサーモ	11kg(1kg/10kg)	主剤:硬化剤=1:10	環境対応型 水性アクリルウレタン系 保護仕上材 遮熱用
	TSサーモ	15kg(6kg/9kg)	主剤:硬化剤=2:3	環境対応型 弱溶剤 アクリルシリコン系保護仕上材 遮熱用
	TJサーモ	15kg(6kg/9kg)	主剤:硬化剤=2:3	環境対応型 弱溶剤 アクリルウレタン系保護仕上材 遮熱用
資 材	サラセーヌAVシート	幅1m×長さ20m	—	有孔通気緩衝シート
	サラセーヌAVシートブルー	幅1m×長さ40m	—	有孔通気緩衝シート
	スリットテープ	幅50mm×長さ100m	—	AVシート突合せ部処理用
	サラセーヌクロス#2000	1m×100m	—	補強用ガラス繊維織布 (平場・立上り兼用)
	サラセーヌクロス#4000	1m×50m	—	補強用ポリエステル繊維織布 (平場・立上り兼用)
	クロステープ#100	100mm幅×50m×4巻	—	自着層付ガラス繊維織布
	クロステープ#200	200mm幅×50m×2巻	—	自着層付ガラス繊維織布
	ウレタン希釈剤	16L	—	ウレタン防水材専用希釈剤
	ECO用希釈剤	16L	—	環境対応型ウレタン防水材専用希釈剤 低臭タイプ
	ウレタン硬化促進剤	4kg	—	ウレタン防水材専用硬化促進剤
	チップ#20	1.2kg(0.3kg×4袋)	—	保護仕上材粗面仕上げ用添加剤
	SRステンレスベント	2個/箱	—	逆流防止弁付きステンレス製平場用脱気筒
	サラセーヌSUS304脱気筒	2個/箱	—	ステンレス製平場用脱気筒
	SRバラベント	10個/箱	—	逆流防止弁付きステンレス製立上り用 脱気盤
	サラセーヌ立上り用脱気盤	5枚/箱	—	ステンレス製立上り用脱気盤

その他の材料につきましては、サラセーヌ各種防水材カタログをご参照ください。

既存露出アスファルト防水改修工法

サラセーヌ® AS工法



AGCポリマー建材株式会社

首都圏支店 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-3-8(沢の鶴人形町ビル) TEL:03-6667-8421
 仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-2-10(セントールビル) TEL:022-299-6371
 名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-25(日本生命広小路ビル) TEL:052-219-5491
 大阪営業所 〒553-0001 大阪市福島区海老江5-2-2(大拓ビル) TEL:06-6453-6401
 九州営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-12-10(第7グリーンビル) TEL:092-431-5154
 北海道出張所 〒060-0061 札幌市中央区南1条西9丁目(株式会社三田商店内) TEL:011-241-5120



サラセーヌ公式サイトへはこちら

SARACENU

既存露出アスファルト防水改修工法

サラセーヌAS工法は、既存の露出アスファルト防水層にウレタン塗膜防水を新たに積層することで、既存防水層の延命を実現する工法です。
 既存の露出アスファルト防水層にフクレ(浮き)や破断など不具合の発生がなく、劣化状態が比較的軽度な場合に限り、適用が可能です。

サラセーヌAS工法の適用基準

- ①設計図書にて、適切な下地処理と工法の選択がされていることを確認する。
- ②現地調査にて、既存防水層に著しい劣化がないこと、下地調整材の付着性が良好なことなどを確認する。
- ③注意事項(右ページ下)に反する現場には適用しない。

現場チェック方法

既存露出アスファルト防水層の確認

劣化度合いは？(別紙チェックシート参照)
 既存防水層に断熱材は入っているか？
 建物の躯体構造は？

AS工法 下地チェックシート
 改修方法の目安としてチェックシートをご用意
 しています。参考としてご使用ください。



こちらのQRコードからダウンロードしてください。

サラセーヌ AS 工法適用の可否(判定)

○:適用可能

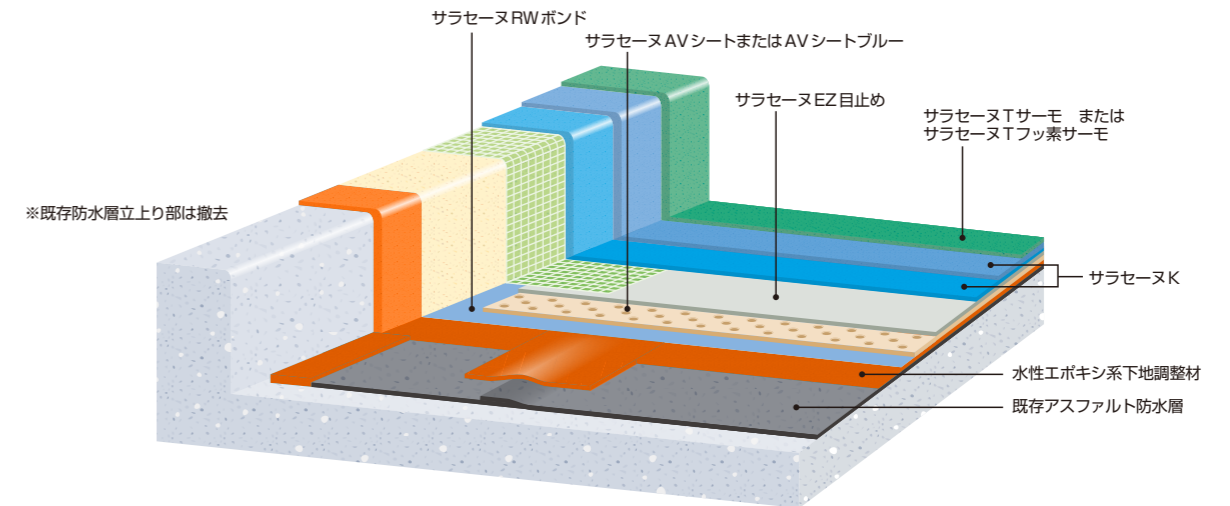
△:部分補修して適用可能

×:適用不可

防水層の回復

サラセーヌ AS 工法

サラセーヌ機械的固定 AM 工法
 または、既存防水層を撤去し、適切な防水工法を選定 (AV工法、AIM工法など)



既存露出アスファルト防水改修工法 サラセーヌAS工法

工法名	工程	使用量(kg/m ²)	備考
ASAV-KK50 Tサーモ ASAV-KK50 Tフッ素サーモ	1 水性エポキシ系下地調整材*	1.6~2.0	平場仕様 防水層厚み平均2.5mm
	2 サラセーヌRWボンド サラセーヌAVシートまたはAVシートプルー サラセーヌEZ目止め	0.25 — 1.2	
	3 サラセーヌK	1.2	
	4 サラセーヌK	1.2	
	5 サラセーヌTサーモ または サラセーヌTフッ素サーモ	0.2 0.15	
ASSD-立上り20 Tサーモ ASSD-立上り20 Tフッ素サーモ	1 水性エポキシ系下地調整材*	0.8~1.5	立上り仕様 防水層厚み平均2mm
	2 PW-100プライマー	0.25	
	3 サラセーヌ立上り用 補強用クロス	0.8 —	
	4 サラセーヌ立上り用	1.1	
	5 サラセーヌ立上り用	0.7	
	6 サラセーヌTサーモ または サラセーヌTフッ素サーモ	0.2 0.15	

*アスファルト成分のブリード防止のため、必ず水性ボンド「サラセーヌRWボンド」および無溶剤タイプ目止め防水材「サラセーヌEZ目止め」をご使用ください。
 ※水性エポキシ系下地調整材は、「レジアンダー」(アサヒボンド工業株式会社製)が推奨商品です。

注意事項

- 既存アスファルト防水層の立上り部は、原則として防水層、固定金具ともに完全に撤去してください。
- 既存アスファルト防水層は、施工後の経過年数や使用状況、環境条件などによって、劣化の度合いが大きく異なります。
- サラセーヌAS工法は、遮熱仕上げを原則としています。保護上材の中から適した遮熱用保護仕上材を選定してください。詳細は、サラセーヌ防水総合カタログをご覧ください。
- 既存アスファルトルーフィングの砂目や段差は、水性エポキシ系下地調整材を用いて、平滑な状態に仕上げてください。
- 既存アスファルト防水材の劣化部は是正処置により、別紙「チェックシート」の判定基準を満たしてください。
- 既存アスファルト防水層のジョイント部などの不陸により、凹凸が目立つ場合があります。予めご了承ください。また、ウレタン塗膜防水施工後に水たまりが発生する場合があります。下地処理の段階で是正を行ってください。ただし、水たまりは完全に解消できませんので、予めご了承ください。
- 既存ルーフトレンドレンや排水口の周囲が、著しく水はけのわるい場合は、既存防水層を部分的にハツリ撤去することや新設するサラセーヌAS工法の納まりを検討するなど関係者各位で協議してください。
- 既存アスファルトルーフィングのジョイント部分や重ね張り部分の段差(凸部)では、ウレタン塗膜の厚みが薄くなりやすいため、必要に応じて、ウレタン防水材の塗布回数を増やしたり補強用クロスを用いるなどウレタン塗膜の厚みが確保できる処置をしてください。
- 既存アスファルトルーフィングの状態によっては、新設したウレタン防水層の表面にブリード現象(変色、汚れやすい)などが生じるおそれがあります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。